

令和7年度第1回鎌ヶ谷市総合教育会議 会議録

日 時 令和8年1月30日（金）午前10時00分～午前10時40分
場 所 鎌ヶ谷市役所6階第2委員会室
出席委員 芝田裕美市長（議長）、小林修一教育長、久野義春教育長職務代理者、
根本恵美子教育委員、朽木量教育委員、赤岩けさ子教育委員
事務局 葛山総務企画部長、大塚生涯学習部長、田口総務企画部次長、木間生涯
学習部次長、杉山企画財政課長、平野生涯学習推進課長、三石郷土資料
館長、澤田生涯学習部主幹、猪股学校教育課長、竹之内指導室長、
大橋学務保健室長、吉野指導室主幹、伊藤指導室主幹、後野文化・スポ
ーツ課長、荻原生涯学習推進課主幹、里見企画政策室長
記 録 企画財政課企画政策室 島村
傍 聴 者 1名
議 題 学校教育の現状と課題について
記 録

会議録署名委員について、久野委員及び赤岩委員を指名した。

事務局から、資料に沿って学校教育の現状と課題について説明した。

（議長）

学力について、誤答分析の結果はいかがか。

（猪股学校教育課長）

正答の割合で申し上げますと、16問中11問、9問、7問の順に割合が高くなっている。

（市長）

どのような設問が苦手とされているかといった分析はしているか。例えば、計算問題はよくできているが、文章題は苦手とされている、等。

（猪股学校教育課長）

今後、更なる分析に取り組んでいきたい。

（市長）

年々いじめの認知件数は減少しており、子どもたちの主体的な取組も良いと思う。いじめの総点検について、子どもたちはどのようなものを「いじめ」と定義して回答しているか。

（吉野指導室主幹）

いじめの総点検では、アンケートシートの最初の質問でいじめられたことがあるかないかを選択いただく。その後の具体的な項目としては、例えば仲間外れや無視をされたことがあるか、言葉や文字等であらかわられたりしたことがあるか、身体的に叩かれたり蹴られたりしたことがあるか、掃除当番等の役割を押し付けられたことがあるか、メールやインターネット、SNS上に書き込みなどをされて傷ついたことがあるか、といった内容を確認している。

(市長)

本人がいじめと感じたものについては、学校側や先生方が初期の段階で把握し、対応ができるように引き続き取り組んでいただきたい。

全国的に増加傾向にある不登校について、「校内教育支援センター」ができたことで改善が図られているという点について詳しく伺いたい。

(猪股学校教育課長)

4月から校内教育支援センターを設置しており、12月末時点で158名が通室している。これにより、学校を全て欠席しているという児童生徒が大幅に減少しており、児童生徒にとっての新たな居場所づくりという点で大きな効果があるものと考えている。

(市長)

学校に行きたくてもなかなか行くことができない、という生徒さんもたくさんいらっしゃると思う。保護者の方の気持ちにも寄り添いながら改善に取り組んでいただいていると思うので、引き続きよろしくお願ひしたい。

部活動の地域展開について、改めて詳細な内容を伺いたい。

(猪股学校教育課長)

部活動の地域展開には、運営の種類が大きく分けて3種類ある。

1つ目が自治体主導型で、教育委員会などが直接運営するもので、高い安定性が特徴。2つ目が、地域クラブ・NPO活用型で、既存のスポーツクラブを基盤として多種目に対応していくもの。3つ目が民間連携型で、プロチームもしくは企業等に委託をして質の高い専門指導を提供するもの。

(市長)

令和10年度までには、全ての中学校において1つ以上の部活動が、3種類いずれかの形で地域展開する予定か。

(猪股学校教育課長)

令和10年度までが改革実行期間の前期、令和13年度までが後期となっている。令和10年度までには、市内で少なくとも1校以上で実施し、令和13年度までには完全実施することを予定している。

(市長)

令和10年度までには、市内で1校でも実例を作るというような進め方か。

(猪股学校教育課長)

そのとおり。国のガイドラインとしてもそのように示されている。

(市長)

今後どのような進め方をしていくか、協議会を中心に検討いただいていると思うので、引き続きよろしくお願ひする。

(教育長)

お忙しい中、芝田市長には本総合教育会議を開催していただき、感謝申し上げます。本日は、市内小中学校全体を通しての現状と課題、そして教育委員会の取組などに

ついて改めて説明をさせていただいた。今、教育界は大きな転換期を迎えているが、その中でも特に鎌ヶ谷市では授業改善に取り組んでいる。従来の黒板とチョークを使った一斉講義形式から、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた、共同的な学びの授業へ、ということを進めており、自ら課題を見つけ、考えて解決できる、そんな子どもたちの育成を図りたいと考えている。

一方、これまでの学校教育のよさは引き継ぐ必要があると考えている。小中学校では、今も昔も教師と子供たちとの温かな人間関係による、学級経営や生徒指導が行われている。豊かな人間性、他を思いやる心、基礎知識の習得などでは、これからも変わることなく取り組む必要がある。これからもよろしく願います。

(市長)

今回は情報共有の場も兼ねてということで、委員の皆様には鎌ヶ谷市の教育の現状について色々とお説明いただいた。何か疑問点等があれば、教育委員会の方にご質問いただければと思う。

何かご意見等がある方はいらっしゃるか。

<意見等無し>

(市長)

無いようであれば、本日の議題はこれで終了とする。

以上をもって、令和7年度第1回総合教育会議を終了する。

以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

令和8年3月25日

氏名

久野 義春

氏名

赤岩 けさ子
